

神様の喜ばれる礼拝

ヨハネ4：20～26

聖書で「礼拝」に用いる言葉は、【主人の前で尊敬と敬意を表す。崇拝を表す。うつ伏せになる】という意味があります。プロテスタントの教会は、うつ伏せにはなりませんが、十字架にいのちを捨てて救いの道を開き、今も生きておられる主イエス・キリスト様を崇め、^{まごころ}真心から感謝や喜びをお献げする「礼拝」を目指しています。

私たちは、目には見えませんが、心の中まで見ておられる主なる神様が喜ばれ、臨在される真の礼拝を求めているのです。そしてその最高峰が「主日礼拝」です。

大いなる主なる神が「主日礼拝」の中で、みことばを通して直接自分に何を語られるのか、厳かな気持ちで待ち望み、伺い、信じて、お従いする聖なる時です。礼拝で語られるみことばを、1つ頂くなら、一週間の糧にすることもできます。

もう一度、自分は神様の喜ばれる礼拝を献げているか、振り返ってみましょう。

聖書の学び

I、礼拝とは

(ヨハネ4：20～26)

1、イエス様は礼拝する場所を決められたのでしょうか？ (21節)

(新約聖書の時代、ユダヤ人はエルサレムで、サマリア人たちはゲルジム山で礼拝しました。)

「この山でもなく、エルサレムでもないところで礼拝する」

2、イエス様は礼拝をささげる方に、関心を示されました。

あなたはどなたを礼拝しますか。(22節)

「救いはユダヤ人から出る」

3、父なる神様はどのような方ですか？ どのような人々を求めておられると言われましたか。(23、24節)

①御霊：

②真理：

4、自分自身をお献げする礼拝

(ローマ12:1)

Ⅱ、私たちの礼拝の実際

1、やむを得ずライブ配信で礼拝する時 （コロナ禍で高齢、病気、遠距離等）

①自分の家での礼拝の注意点

- ・教会の会衆と同じ時間を共有し、その時間を聖別する…エペソ4：3～6
- ・主の前に出る節度ある服装 …詩篇96：9
- ・礼拝の態度 …ピリピ3:3、ヘブル4：16

②ライブ配信での礼拝の心構え

- ・家族や知り合いの人と一緒に視るように心がけ、交わる…ヘブル10：25
- ・礼拝後、一緒に視た人と祈り、礼拝のことについて話し交わる。…マタイ18：19、20

2、礼拝中奉仕する、奉仕者の礼拝 （Ⅰペテロ4：10）

*主日礼拝をスムーズに進行させるために、礼拝中も陰で奉仕している方々の事を忘れてはなりません。しかしその方々も、心からの礼拝をお献げしなくてはならないのです。

①奉仕者の陥りやすい心と注意点

- ・礼拝中の奉仕は、礼拝に集中しにくい …常に交代し一人の人に負担をかけ過ぎない
- ・自分を喜ばせるためにしてはならない （あくまで神様を喜ばせるための奉仕です）

②自分の礼拝を獲得するために、時間を聖別し、自分を主に献げる。（ローマ12:1）

- ・第一礼拝と第二礼拝、両方の出席も考える

3、個人的な小さい礼拝、ディボーションを大切にする

*主日礼拝の後の一週間は、次の主日礼拝を待ち望む日々です。

- ・一日に一度ディボーションを通して主の前に出て、主の恵みを覚える。
- ・この世の煩いで覆われた心を、祈りとみことばによって癒され、励まされる。
- ・ご聖霊の大きな力を頂き、その生きた感謝をもって「主日礼拝」に臨む。